

2024年1月18日

近畿日本鉄道株式会社  
富田林市  
大阪芸術大学

～富田林駅リニューアル記念～  
“アート散策 in 富田林じないまち”を開催します！

近畿日本鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：原 恭、以下「近鉄」）と富田林市（市長：吉村善美）は協働で、富田林駅に歴史ある街並みが広がる富田林寺内町をイメージした装飾やミューラルアート（壁画）を設置し、富田林駅を沿線の皆さまに親しまれるデザインにリニューアルします。

富田林寺内町は大阪府で唯一、国の「重要伝統的建造物群保存地区」として選定されています。富田林駅の装飾やアートを通じて町の魅力を感じていただければと考えています。

また、今回、富田林駅のリニューアルを記念して、近鉄と富田林市は、2月10日（土）、11日（日）に富田林寺内町で「アート散策 in 富田林じないまち」（以下、「本イベント」）を開催します。

本イベントでは大阪芸術大学（学長：塚本邦彦）工芸学科および富田林に縁のあるアーティストの協力を得て、富田林寺内町の各所に展示した学生などが制作した作品などをご覧いただけます。また、イベントにお越しいただいた方には、缶バッジやお面作り体験への参加、アーティストによる作品制作や楽器演奏も体感していただけます。

近鉄、富田林市および大阪芸術大学は、今後も連携を強化し、沿線地域のPRを行うことで、地域の活性化、観光需要の創出に繋がりたいと考えています。

詳細は別紙のとおりです。



作品の一例・演奏会（イメージ）

※本イベントは、国土交通省から「地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値事業」の補助金の交付を受け、実施するものです。

「アート散策 in 富田林じないまち」概要

1. 共 催：近畿日本鉄道株式会社、富田林市
2. 協 力：大阪芸術大学工芸学科
3. 開 催 日 時：2024年2月10日（土）10時～17時  
2月11日（日）10時～16時
4. 開 催 場 所：富田林駅から富田林寺内町およびその周辺
5. イベントマップ配布場所：観光交流施設 きらめきファクトリー（富田林駅南口より徒歩1分）
6. 参 加 費 用：参加費用無料（一部施設は入館料が別途必要となります）
7. 参 加 特 典：アンケートにお答えいただいた方先着500名様に記念ポストカードプレゼント  
（実施場所：観光交流施設 きらめきファクトリー）
8. イベント内容：「めぐる」・・・大阪芸術大学工芸学科によるアート作品が寺内町を飾る展示会を実施します。  
「参加する」・・・缶バッチやお面作り、絵の具を使ったお絵描き体験などに参加していただけます。  
「体感する」・・・アーティストによるライブ作品制作や楽器の演奏を体感していただけます。

詳しくは近畿日本鉄道ホームページから  
「まちのお知らせ」ページ（右のQR）をご参照下さい。



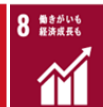
9. そ の 他：イベント当日は、じないまちボランティアガイドの会による富田林寺内町観光ガイド（アート作品の説明は行いません）を各日11時、13時より、各回先着10名で開催します。  
お申込みは1月18日（木）より、じないまち交流館にて電話で受け付けます。  
（TEL:0721-26-0110、10時から17時まで・月曜休館）

【開催エリアマップ】



【SDGs への貢献】

こどもたちの芸術体験（4. 質の高い教育をみんなに）  
地域の文化・観光振興（8. 働きがいも経済成長も）  
駅を拠点とした地域の活性化、魅力発信（11. 住み続けられるまちづくりを）  
外部との連携（17. パートナリシップで目標を達成しよう）

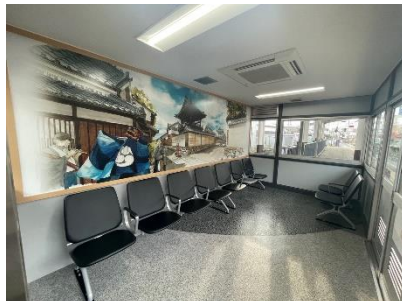


（以 上）

## 参 考

### 1. 富田林駅リニューアルについて

富田林駅はトイレの改修などの工事にあわせ、待合室の内壁や、駅舎の外壁へ富田林寺内町をイメージした装飾および南口の外壁にミューラルアートを描き、富田林市の観光名所をPRする駅へリニューアルをします。



富田林寺内町をイメージした装飾（駅舎・待合室）

### 2. 富田林寺内町について

富田林寺内町は、大阪府で唯一の重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、歴史的に貴重な町並みが残されています。興正寺門跡証秀上人によって創建された国指定重要文化財興正寺別院を中心とした寺内町として誕生し、商売の盛んな郷町として発展しました。現在も創建当時の六筋七町の町割りや、国指定重要文化財旧杉山家住宅、府指定有形文化財仲村家住宅など往時の繁栄を偲ぶ重厚な町家が数多く残されています。現在は、昔ながらの建物が並ぶ町並みの中に、古い町家を活用するなど、新しく個性豊かな立ち寄りたくなるお店がたくさんあり、特別感いっぱいの非日常スポットとして楽しむことができます。

### 3. 住むまち近鉄 Story について

近鉄では、「地域やそこで暮らす人々との共生」をテーマに、「もっとずっと、親しまれ、愛され」、住まいとして選ばれる沿線でありたい」という思いから沿線それぞれの地域が持つ多様な魅力を発掘し、それを地域の方と一緒に広く届ける取り組みを2021年9月から「住むまち近鉄 Story」として実施しています。



<住むまち近鉄 Story ホームページ>

### 4. アートのあるまち、南大阪について

近鉄では、南大阪線、長野線において、アート文化を通してまちの魅力を広めることをテーマに、「アートのあるまち、南大阪」プロジェクトを実施しております。南大阪線、長野線は、沿線に大阪市立美術館やあべのハルカス美術館を始めとする芸術に触れることができる施設が所在することに加え、大阪芸術大学や大阪美術専門学校など、芸術を学ぶ学生に多くご利用いただいています。本プロジェクトにより、学生や地域で芸術に関わるあらゆる人たちも作品を紹介することで、地域の新たな魅力を発信していきたいと考えています。

(以 上)